Ⅴ　自己資本の充実の状況

１．自己資本の構成に関する事項

（単位：百万円）

項　　目	２３年度	２４年度
基本的項目　(A)	７，６６１	８，０７３
出資金 （うち後配出資金）	５，９１２ （０）	５，８７２ （０）
回転出資金	０	０
再評価積立金	０	０
資本準備金	４０	４０
利益準備金	１，７５６	１，７５６
特別積立金	４８	４７８
次期繰越剰余金 （又は次期繰越損失金）	１０７	１０３
処分未済持分	△２０２	△１７６
その他有価証券の評価差損	０	０
営業権相当額	０	０
企業結合により計上される無形固定資産相当額	０	０
証券化取引により増加した自己資本に相当する額	０	０
補完的項目　(B)	１４５	１４９
土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	３６	３３
一般貸倒引当金	１０９	１１７
負債性資本調達手段等	０	０
負債性資本調達手段	０	０
期限付劣後債務	０	０
補完的項目不算入額	０	０
自己資本総額　(C)＝(A)＋(B)	７，８０６	８，２２２
控除項目　(D)	０	０
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	０	０
負債性資本調達手段及びこれに準ずるもの	０	０
期限付劣後債務及びこれに準ずるもの	０	０

（単位：百万円）

項　　目		２３年度	２４年度
	非同時決済取引に係る控除額及び信用リスク削減手法として用いる保証又はクレジット・デリバティブの免責額に係る控除額	０	０
	基本的項目からの控除分を除く自己資本控除とされる証券化エクスポージャー及び信用補完機能を持つＩ/Ｏストリップス	０	０
	控除項目不算入額	０	０
自己資本額　　(E)=(C)-(D)		７，８０６	８，２２２
リスク・アセット等計　　(F)		４０，７０３	４０，２１５
	資産（オン・バランス）項目	３５，５７６	３５，０７０
	オフ・バランス取引等項目	２０６	１９０
	オペレーショナル・リスク相当額を８％で除して得た額	４，９２１	４，９５５
基本的項目比率　　(A)/(F)		１８．８２％	２０．０７％
自己資本比率　　(E)/(F)		１９．１７％	２０．４４％

(注)1. 平成 18 年 3 月 28 日金融庁・農林水産省告示第 2 号「農業協同組合等がその健全性を判断するための基準」に定められた算式に基づき算出したものです。

2. 当ＪＡは、信用リスク・アセット額の算出にあっては標準的手法、適格金融資産担保の適用については信用リスク削減手法の簡便手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたっては基礎的手法を採用しています。

3. 当ＪＡが有するすべての自己資本とリスクを対比して、自己資本比率を計算しています。

２．自己資本の充実度に関する事項

①　信用リスクに対する所要自己資本の額及び区分ごとの内訳

（単位：百万円）

	２３年度			２４年度		
	エクスポージャーの期末残高	リスク・アセット額 a	所要自己資本額 b＝a×４％	エクスポージャーの期末残高	リスク・アセット額 a	所要自己資本額 b＝a×４％
我が国の中央政府及び中央銀行向け	７０２	０	０	７０２	０	０
我が国の地方公共団体向け	５，１１７	０	０	５，００１	０	０
地方公共団体金融機構向け	０	０	０	０	０	０
我が国の政府関係機関向け	０	０	０	０	０	０
地方三公社向け	０	０	０	０	０	０
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	３８，０３５	８，３９４	３３６	３９，１４４	８，６１６	３４５
法人等向け	１，２４４	１，１５７	４６	１，０３３	９１１	３６
中小企業等向け及び個人向け	４，３１８	２，９４７	１１８	３，８５１	２，６４０	１０５
抵当権付住宅ローン	１，６５９	５７７	２３	１，４３１	４９８	２０
不動産取得等事業向け	０	０	０	０	０	０
三月以上延滞等	１，４４８	１，０２６	４１	１，１８４	７７１	３１
信用保証協会等保証付	４，５６４	４４５	１８	４，５４１	４４１	１８
共済約款貸付	１８	０	０	１９	０	０
出資等	４，３７７	４，３７７	１７５	３，９０７	３，９０７	１５６
複数の資産を裏付とする資産（所謂ファンド）のうち、個々の資産の把握が困難な資産	０	０	０	０	０	０
上記以外	１７，５２５	１６，８５９	６７４	１８，３９２	１７，４７５	６９９
合　計	７９，００７	３５，７８２	１，４３１	７９，２０５	３５，２６１	１，４１０

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額＜基礎的手法＞	オペレーショナル・リスク相当額を８％で除して得た額	所要自己資本額	オペレーショナル・リスク相当額を８％で除して得た額	所要自己資本額
	a	b＝a×４％	a	b＝a×４％
	４，９２０	１９７	４，９５４	１９８
所要自己資本額計	リスク･アセット等（分母）計	所要自己資本額	リスク･アセット等（分母）計	所要自己資本額
	a	b＝a×４％	a	b＝a×４％
	４０，７０３	１，６２８	４０，２１５	１，６０９

（注）1. 「リスク・アセット額」の欄には、信用リスク削減効果適用後のリスク・アセット額を原エクスポージャーの種類ごとに記載しています。

2. 「エクスポージャー」とは、リスクにさらされている資産（オフ・バランスを含む）のことをいい、具体的には貸出金や有価証券等が該当します。

3. 「三月以上延滞等」とは，元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から３カ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「金融機関向け及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」等においてリスク・ウエイトが 150%になったエクスポージャーのことです。

4. 「証券化（証券化エクスポージャー）」とは、原資産にかかる信用リスクを優先劣後構造のある二以上のエクスポージャーに階層化し、その一部または全部を第三者に移転する性質を有する取引にかかるエクスポージャーのことです。

5. 「上記以外」には、現金・外国の中央政府及び中央銀行向け・国際決済銀行等向け・外国の中央政府等以外の公共部門向け・国際開発銀行向け・取立未済手形・未決済取引・その他の資産（固定資産等）が含まれます。

6. 当ＪＡでは、オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたって、基礎的手法を採用しています。

＜オペレーショナル・リスク相当額を 8%で除して得た額の算出方法（基礎的手法）＞

$$\frac{\text{（粗利益（正の値の場合に限る）×15%）の直近 3 年間の合計額}}{\text{直近 3 年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

３．信用リスクに関する事項

①　標準的手法に関する事項

当ＪＡでは自己資本比率算出にかかる信用リスク・アセット額は告示に定める標準的手法により算出しています。また、信用リスク・アセットの算出にあたって、リスク・ウエイトの判定に当たり使用する格付等は次のとおりです。

（ア）リスク・ウエイトの判定に当たり使用する格付けは，以下の適格格付機関による依頼格付けのみ使用し、非依頼格付は使用しないこととしています。

適格格付機関
株式会社格付投資情報センター（Ｒ＆Ｉ）
株式会社日本格付研究所（ＪＣＲ）
ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク（Ｍｏｏｄｙ’ｓ）
スタンダード・アンド・プアーズ・レーティングズ・サービシズ゛（Ｓ＆Ｐ）
フィッチレーティングスリミテッド（Ｆｉｔｃｈ）

（注）「リスク・ウエイト」とは、当該資産を保有するために必要な自己資本額を算出するための掛目のことです。

（イ）リスク・ウエイトの判定に当たり使用する適格格付機関の格付またはカントリーリスク・スコアは、主に以下のとおりです。

エクスポージャー	適格格付機関	カントリーリスク・スコア
金融機関向けエクスポージャー		日本貿易保険
法人等向けエクスポージャー（長期）	R&I，Moody’s，JCR，S&P，Fitch	
法人等向けエクスポージャー（短期）	R&I，Moody’s，JCR，S&P，Fitch	

② 信用リスクに関するエクスポージャー(地域別,業種別,残存期間別)及び三月以上延滞エクスポージャーの期末残高

（単位：百万円）

	２３年度					２４年度				
	信用リスクに関するエクスポージャーの残高	うち貸出金等	うち債券	うち店頭デリバティブ	三月以上延滞エクスポージャー	信用リスクに関するエクスポージャーの残高	うち貸出金等	うち債券	うち店頭デリバティブ	三月以上延滞エクスポージャー
国内	79,007	19,629	902	0	1448	79,204	18,409	902	0	1183
国外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域別残高計	79,007	19,692	902	0	1448	79,204	18,409	902	0	1183
１年以下	40,267	3,030	0	0		41,161	2,699	200	0	
１年超３年以下	1,459	1,459	0	0		1,457	1,457	0	0	
３年超５年以下	2,578	1,875	702	0		1,780	1,780	0	0	
５年超７年以下	1,718	1,718	0	0		1,605	1,605	0	0	
７年超 10 年以下	1,502	1,502	0	0		1,977	1,274	702	0	
10 年超	8,564	8,564	0	0		8,302	8,302	0	0	
期限の定めのないもの	22,919	1,481	200	0		22,920	1,289	0	0	
残存期間別残高計	79,007	19,629	902	0		79,204	18,409	902	0	

（注）1. 信用リスクに関するエクスポージャーの残高には、資産並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額を含みます。

2. 「貸出金等」とは、貸出金のほか、コミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランスシート・エクスポージャーを含んでいます。「コミットメント」とは、契約した期間および融資枠の範囲でお客様のご請求に基づき、金融機関が融資を実行する契約のことをいいます。「貸出金等」にはコミットメントの融資可能残額も含めています。

3. 「店頭デリバティブ」とは、スワップ等の金融派生商品のうち相対で行われる取引のものをいいます。

4. 「三月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から３カ月以上延滞しているエクスポージャーをいいます。

5. 「その他」には、ファンドのうち個々の資産の把握が困難な資産や固定資産等が該当します。

③　貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

（単位：百万円）

区　分	２３年度					２４年度				
	期首残高	期中増加額	期中減少額		期末残高	期首残高	期中増加額	期中減少額		期末残高
			目的使用	その他				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	89	109		89	109	109	116		109	116
個別貸倒引当金	544	614		544	614	614	532	99	515	532

④　信用リスク削減効果勘案後の残高及び自己資本控除額

（単位：百万円）

		２３年度			２４年度		
		格付あり	格付なし	計	格付あり	格付なし	計
信用リスク削減効果勘案後残高	リスク･ウエイト０％	0	6,490	6,490	0	6,623	6,623
	リスク･ウエイト 10%	0	4,564	4,564	0	4,540	4,540
	リスク･ウエイト 20%	0	37,060	37,060	0	38,171	38,171
	リスク･ウエイト 35%	0	1,659	1,659	0	1,430	1,430
	リスク･ウエイト 50%	0	629	629	0	586	586
	リスク･ウエイト 75%	0	4,318	4,318	0	3,851	3,851
	リスク･ウエイト 100%	0	23,751	23,751	0	23,607	23,607
	リスク･ウエイト 150%	0	536	536	0	393	393
	その他	0	0	0	0	0	0
自己資本控除額		0	0	0	0	0	0
計		0	79,007	79,007	0	79,204	79,204

（注）「格付あり」にはエクスポージャーのリスク・ウエイト判定において格付を使用しているもの、「格付なし」にはエクスポージャーのリスク・ウエイト判定において格付を使用していないものを記載しています。なお、格付は適格格付機関による依頼格付のみ使用しています。

４．派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

該当する取引はありません。

５．証券化エクスポージャーに関する事項

該当する取引はありません。